

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の取組実績を次のとおり報告します。

| | |
|-----|-----------|
| 報告日 | 2026年5月1日 |
|-----|-----------|

| | |
|--------|-------------|
| 企業・団体名 | 福祉クラブ生活協同組合 |
|--------|-------------|

| No | 具体的な取組内容 | 2026年度の取組予定 |
|----|--|---|
| 1 | <p>③すべての人に健康と福祉 ⑩住み続けられるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービスの配達方法の一つの形として、地域の見守り機能や組合員のネットワークを活かす「ポイント」（組合員宅近隣の食材の受け渡し）を51ヵ所で開催しています。 ・誰でも参加できる「健康チェック」は、測定はもちろん、参加者同士の交流の機会として位置づけて実施しています（計5回14人参加）。 ・地域団体とも連携し、健康講座企画なども実施し、好評を得ています。 ・福祉クラブの拠点を活かして地域との交流を広げるために、子ども食堂の定期開催を計画し、第1回を開催しました（6人参加）。 ・ともに学び合う機会として、認知症講座や介護相談・介護実習を年間を通して実施し、延べ50人の参加があり好評でした。  | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物困難地域や高齢化が進む地域など、支援が必要な地域において、宅配サービスのポイント機能を拡充します。 ・居場所づくり、世代間交流、および健康促進のため、健康チェック、歌声喫茶、健康麻雀、茶話会、サロン、子ども食堂などを定期的に開催します。 ・ボランティアや就労準備支援などの受け入れを継続し、社会参加の機会を広げます。 ・W.Co（ワーカーズ・コレクティブ）という働き方を通じて、多世代の社会参加の機会を創出していきます。 |
| 2 | <p>⑫つくる責任 つかう責任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsや食をテーマにしたイベントを提携生産者とともに計9回企画し、延べ170人の組合員や地域の方に参加いただきました。  | <ul style="list-style-type: none"> ・生産者との交流や学習会を継続的に実施し、持続可能な生産と消費について考えるための情報を広く発信します。 |
| 3 | <p>⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに ⑬気候変動に具体的な対策を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤沢市内の配送センター屋上に設置している太陽光発電による発電量は、2025年度年間で28,346kWhでした。 ・再生可能エネルギーの普及に向け、電気の共同購入に関する情報を発信（または推奨）しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービスの食材容器のリユースやカタログ回収などのリサイクル活動を推進していきます。 ・再生可能エネルギー（または再生可能エネルギー由来の電力）への切り替えを呼びかけます。 |